

文芸ひろば 俳句

千代田俳句同好会

境内の深閑として梅雨の蝶
明易しうとうとと聞く鳥の声
山の気に閑かに浸り未草
水音にちからありけり夏薊

紫陽花俳句会

一蹴に息を止め入る夏の夜
伐り残す夏木に太き雨の糸
青空にとどけと背伸び夏木立
大ジヨッキどすと暑さ吹きとばす

投稿
菜園や一抱えほど夢の秋

大西 周(稻吉東)
榊原清志(稻吉)
萩原初枝(上土田)
大塚集人(新治)

久保庭悦子(深谷)
車田きみ(大和田)
鈴木きし(深谷)
萩原とし子(南根本)

渡辺静江(稻吉東)

かすみ華寿美会

☆文化協会加盟団体紹介☆

踊りを楽しみましょう

私たちは、大橋富士子先生ご指導のもと稽古に励み、年1回の発表会やかすみがうら祭への参加、施設慰問などに取り組んでいます。

手先足先まで神経を集中させ、少しでも覚えようとする気持ちが呆け防止につながります。また、全身運動にもなりとても健康的です。

施設での踊り披露では、利用者の皆さんと一緒に首を振ったり、曲をハミングしたり、感動の拍手をくれるので、逆に私たちも元気をもらっています。踊りで喜んでもらえることに大きな幸せを感じます。

一度稽古場を覗いてみませんか? 会員一同お待ちしております。

活動日時▶毎月第1.2.4土曜日 13:00~

場所▶あじさい館

☎肥田

☎029-898-2598



旧水戸街道の調査

旧水戸街道は、国道六号線にほぼ沿って通る街道で、江戸時代には重要な脇街道として賑わいをみせていました。

市内の旧水戸街道は、中貫交差点近くの上稲吉清水から市川の北側を流れる恋瀬川までのおよそ二里。この区間には、江戸時代を偲ばせる下稲吉や西野寺の一里塚、稲吉宿の本陣や旅籠「皆川屋」などがあります。

しかし、残念なことに、人々の記憶から水戸街道の様子が薄らいできており、わずかな旧跡以外は分からないことばかりです。

私

私たちは、市民学芸員は、今後は歴史的なものも含め、旧水戸街道とその周辺を調査して、古文書に登場する松並木の様子、本堂家の領地を示す道標、刑を執行する仕置場など当時の様子を伝えるものを見つけて出し、それらを人々に忘れ去られる前に記録していく活動を続けていきたいと考えています。

谷川峯子



市民学芸員養成講座を修了し、市民学芸員認定第1期生として活躍する谷川さん(上稲吉)

6月号の訂正とお詫び
▼P20で紹介した市民学芸員「宇津木直直さん」は「宇都木直直さん」の誤りでした。訂正してお詫びします。

どう過ごす? 夏休み

夏休みのかすみがうらはわくわくイベントめじろ押し。ぜひ夏ならではの市の魅力を満喫してください!

大スクリーンで大感動!

先着100人
入場無料

夏休み映画祭

場所▶あじさい館視聴覚室

8月27日

10:00 トイ・ストーリー3

▶子どもは成長し、おもちゃを卒業する日がやってくる。カウボーイ人形のウディとその仲間たちにも大好きなご主人との別れがやってくる。最高に切なく優しい感動のエンディング

13:30 ふたたび

▶往年のジャズの名曲に乗せて贈る心温まる感動作。男は50年の時を経て友との約束を果たすため、最後の旅に出た。出会ったばかりの孫と一緒に。彼にとってやり残した人生を取り戻す最後の旅...

☎霞ヶ浦公民館 ☎029-897-0511

歩崎におばけがやってきた!?

入場無料

お化け屋敷と市の歴史ミステリー

場所▶歩崎公園ビジターセンター

7月23日~8月31日

今年の夏、歩崎公園に市内のおばけが集まるらしい。彼らはそこで何をやるのか? かすみがうら市の過去にまつわるミステリーとは?! 勇気と度胸のあるキミたち! その目で確かめよう。

☎歩崎公園ビジターセンター ☎029-840-9850

かすみがうら市から元気を届けよう! 第24回あゆみ祭り

場所▶歩崎公園

アルミ缶や牛乳パックでご飯が炊ける!?

要予約

サバイバル飯炊き

場所▶あじさい館

8月18日 9:30

受講料▶200円
教材費▶500円
持参品▶350ml
アルミ缶2本、牛乳パック(1ℓ)3本

☎霞ヶ浦公民館 ☎029-897-0511



夏の雪入山の自然観察会

要予約

夏の雪入山 自然を楽しもう!

場所▶雪入ふれあいの里公園

8月20日 9:00

子どもたち集まれ! 夏休みの自由研究はこれで大丈夫! 受講料▶300円 持参品▶筆記用具

☎雪入ふれあいの里公園 ☎0299-59-7000



8月16日 10:00~21:30

「ハッスル黄門」が応援に来るほか、土浦市との帆引き船合同操業、各種模擬店、和太鼓の演奏、沖縄エイサー、湖上からの打上花火などさまざまな催しで、勇気と元気を提供します。湖上イベントでスポーツ振興課協賛「カヌー無料体験」も行います。

☎観光商工課

節電の協力の呼びかけ とりひとりの協力が大きな力に

6月3日、千代田ショッピングモール内で茨城県地球温暖化防止活動推進員の皆さんが、節電啓発のため買い物客に協力の呼びかけを行い朝顔の種とうちわを配布しました。

市役所でも7月1日から9月22日まで消費電力量の15%以上の節電目標を定め、今夏の電力不足に備えています。ご家庭や事業所などの皆さんも、節電へのご協力をお願いします。



↑節電協力の呼びかけを行う推進員

市民学芸員 雑記帳

市民学芸員▼市の歴史・文化などを学ぶ市民学芸員養成講座を修了し、認定された方たち。6月14日に新たに7人が加わり、現在31人。今後の活躍が期待されています。